

---

# クラウドサービスを活用した 障害対応ソリューション

2020/11/25

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

近年、ITシステムの高度化・複雑化が加速する中で、システム障害は避けられない要素となっています。

障害発生時に適切な対応ができるかでユーザ影響は大きく変わります。

障害対応力は、ITサービス提供者の評価にも直結する重要な要素となっています。



Webex Teams



Webex Meetings



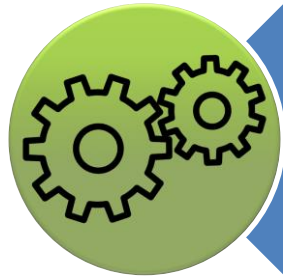
ANSIBLE

様々な製品・サービスをAPI連携させた障害対応システムを作成



### ①フルリモートでの障害対応

コロナ禍において様々な作業のリモート対応が求められる中、クラウドサービスを活用することで、フルリモートの障害対応を実現



### ②早期復旧のための障害対応の自動化

Cisco製品(Webex Teams, Webex Meetings)、Cisco外製品(Redmine, Ansible)と連携した障害対応の円滑化、自動化を実現



### ③監視対象の拡張性

Intersight、Meraki管理のデバイスから障害情報を取得し障害対応を実施。更にDNA Centerなど他製品との連携も容易に拡張可能

# 3.フルリモートでの障害対応

障害通知、障害対策をWebex Teamsから確認、実施できるようにすることでリモートでの障害対応を可能としました。

また、Webex Teamsでの表示、入力形式を工夫することで、視認性、操作性を高めています。

## 従来:チャット形式での操作

HM You 8/17/2020, 3:16 PM  
IntersightBuildServer

Intersight Bot 8/17/2020, 3:16 PM  
Target Server:  
1.C240-FCH1912V173  
2.HX-UCS6248-1  
3.C240-WZP230807TT

HM You 8/17/2020, 3:16 PM  
IntersightTarget Server:1

Intersight Bot 8/17/2020, 3:16 PM  
ServerProfile:  
1.Import\_Profile  
2.C240-Web

テキストでの  
コマンド入力  
が必要



## 本作品:フォーム形式での操作

障害対策

復旧には部品交換が必要なため、スペアサーバの構築を行います。

以下から設定を選択してください

Target Server: C240-FCH1912V173

Server Profile: C240-Web

OS: CentOS7.7

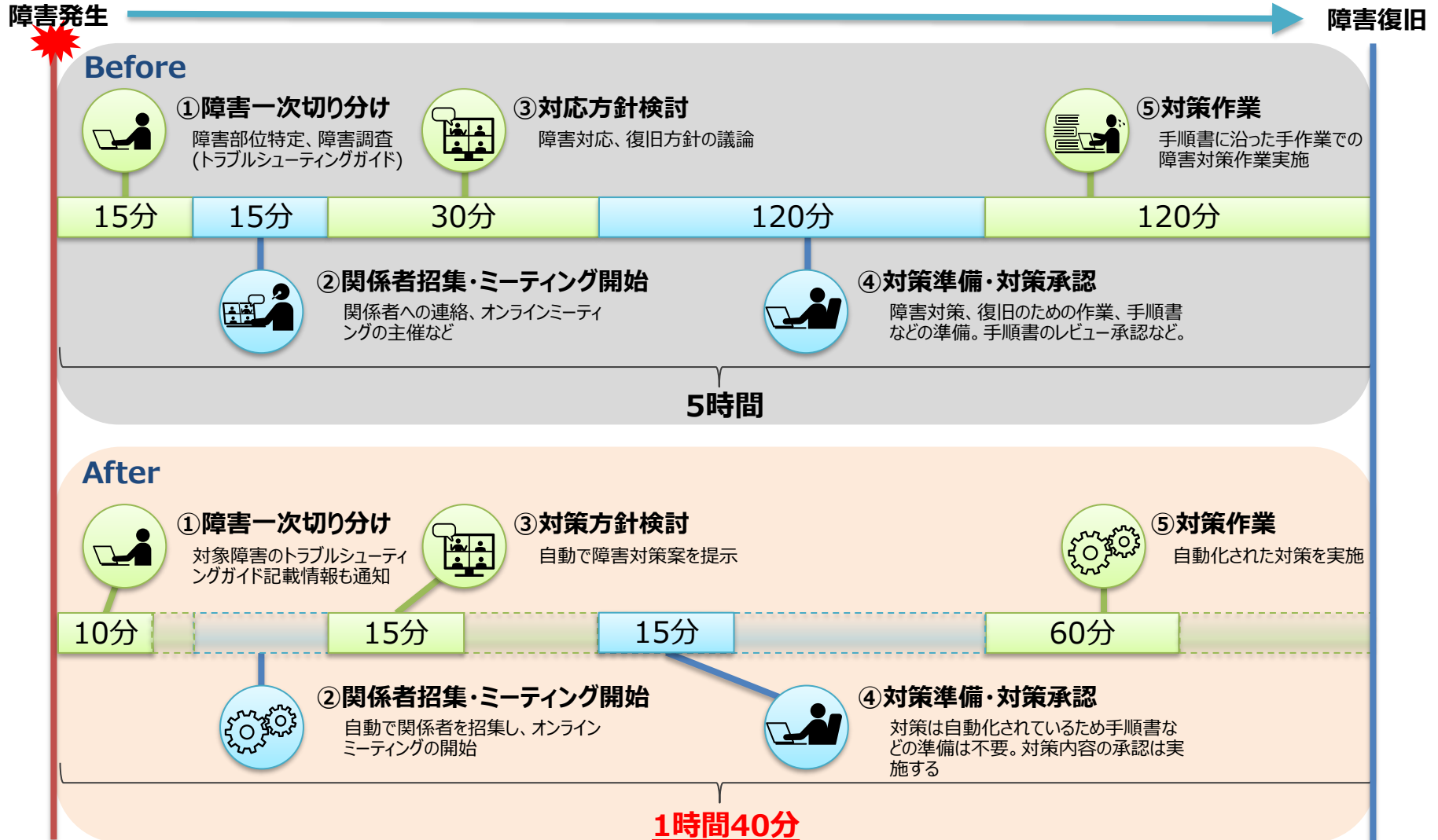
Web

承認要求

フォームでの選択  
とボタンでの  
操作が可能

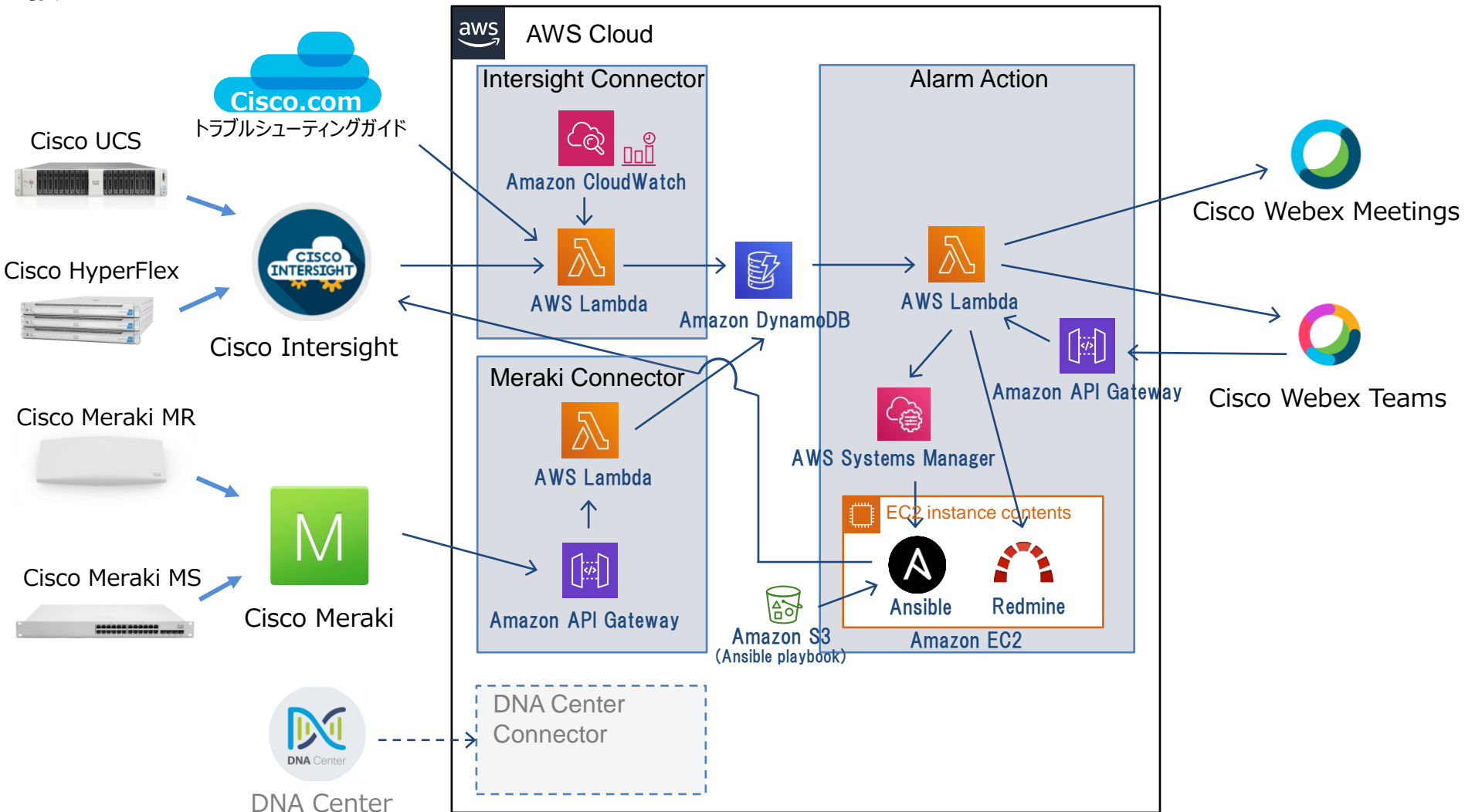
# 4.早期復旧のための障害対応の自動化

障害対応の自動化を行うことで、障害発生から、復旧までの時間を大幅に短縮可能となります。



# 5.監視対象の拡張性(システム構成図)

本システムはAWS Cloud上に実装し、CiscoのクラウドサービスとAPIを使用し連携します。Ciscoプラットフォームへ接続するConnectorモジュールを追加することで、例えばDNA Centerとの連携を拡張できます。



**END**

---

**クラウドサービスを活用した  
障害対応ソリューション**

2020/11/25

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

**HITACHI**  
**Inspire the Next**